

平成30年度日本植物病理学会九州部会プログラム
(九州病害虫研究会共催)

平成30年11月7日(水) 9時30分~17時15分

会場: 宮崎市民プラザ 4Fギャラリー

(宮崎県宮崎市橘通西1丁目1-2 Tel: 0985-24-1008)

講演10分(1鈴8分、2鈴10分) 討論2分(終鈴12分)

(●の講演者は、学生優秀発表者賞授賞候補者)

<午前の部>

9:25 事務連絡

座長: 藤原和樹(九沖農研)

-
- 1 9:30 **竹の生育年数、発酵および熱処理の有無が異なる竹粉による
トマト青枯病の防除効果**
●藤堂麻依¹・中原浩貴²・松添直隆^{1,2}
(¹熊本県大院環境共生・²熊本県大環境共生)
- 2 9:42 **各種植物から分離された*Pseudomonas cichorii*におけるD-酒石酸
利用性に関する遺伝子領域の解析**
●谷 沙世・飯山和弘・土屋健一・古屋成人
(九大院農)
- 3 9:54 **PIRA-PCR法によるシトクロムcオキシダーゼI遺伝子の
タマネギベと病菌特異的一塩基多型の検出**
●高木里歩・草場基章
(佐賀大農)

座長: 小林有紀(九沖農研)

-
- 4 10:06 **CRISPR/Cas9システムを用いたサンセベリア炭疽病菌の
効率的な遺伝子破壊株の作出**
●岡村勇汰・中村正幸・岩井 久
(鹿児島大農)
- 5 10:18 **イネいもち病菌の相同組換え関連遺伝子破壊株における
DNAリセクション反応検出系の構築に向けて**
●木口歌菜¹・田中寿樹¹・荒添貴之²・佐久間哲史³・山本 卓³・
桑田 茂¹・大里修一¹
(¹明治大院農・²東理大院理工・³広島大院理)

- 6 10:30 **湛水および畑作条件土壌中におけるサトイモ疫病菌の密度推移について**
●佐藤圭・安部磨己斗・田中勝・徳永隼一・菅野善明
(南九州大環境園芸)

座長：森脇丈治（九沖農研）

- 7 10:42 **イネばか苗病菌に高温順化が生じるための培養時間**
●横井信太郎¹・鈴木啓史²・草場基章¹
(¹佐賀大農・²三重中央農改セ)
- 8 10:54 **アスパラガス属野生種のハマタマボウキの斑点性病斑から分離された*Alternaria*属菌について**
●大迫佳奈¹・Myo Zaw²・飯山和弘¹・古屋成人¹・松元 賢²
(¹九大院農・²九大熱研セ)

- 9 11:06 ***Colletotrichum tropicale* および*Phomopsis sp.*によるカニステル葉枯病の発生(新称)**
●藤森沙羅・田場聡・本田レオ・関根健太郎
(琉球大農)

座長：富高保弘（九沖農研）

- 10 11:18 **アシベンゾラル S メチルは植物における*SAGT*の転写活性を抑制する(3)**
●小林優大¹・増田 税²・竹下 稔¹
(¹宮大院農・²北大院農)
- 11 11:42 **マルチプレックスRT-PCR法によるラナンキュラス微斑モザイクウイルス (RanMMV) およびラナンキュラス奇形葉ウイルスの検出**
●東桃香・岡田尚己・篠田尚希・菅野善明
(南九州大環境園芸)
- 12 11:30 **東アジア諸国におけるカブモザイクウイルスの組換え体について**
●平野優徳・松岡弘記・大島一里
(佐賀大農)
- 13 11:54 **スイカ灰白色斑紋ウイルスによるピーマンえそ輪紋病 (新称)**
●具志堅優也¹・富高保弘²・富田麗子¹・玉代勢優奈³・島田涼子⁴・眞境名元次³・田場 聡¹・関根健太郎¹
(¹琉球大農・²九州沖縄農研・³沖縄病害虫防技セ・⁴神奈川農技セ)

<休憩> 12:06~13:00

- 14 13:00 **次世代シーケンスデータから植物ウイルスゲノムを検出する
インフォマティクスツールの構築**
富田麗子¹・佐藤行人²・齋藤星耕^{2,3}・藤本真悟²・田場 聡¹・
○関根健太郎¹
(¹琉球大農・²琉球大戦略PJ・³現沖国大経済)
- 15 13:12 **Involvement of the 2b gene coding region of cucumber mosaic virus
in induction of shoestring-like leaf blade in tomato**
○Yu Yu Khaing, Yudai Kobayashi, Minoru Takeshita
(Fac. Agri. Univ. Miyazaki)
- 16 13:24 **ホオズキモザイク病に対する種子乾熱処理の防除効果**
○米田恵美¹・富高保弘²・石松敏樹¹
(¹大分農林水研花き・²農研機構・九沖農研)

13:40 **平成29年度受賞講演**

講演40分, 討論 5分

地域貢献賞

座長：菅 康弘（長崎農技セ）

「暖地における特産野菜類病害の生態解明と防除技術確立」

前 長崎県病害虫防除所長

(現 長崎県立農業大学校)

松尾 和敏 氏

座長：飯山和弘（九大院農）

- 17 14:30 **福岡県で栽培されたコリアンダーより分離された細菌の同定**
○森脇丈治
(九沖農研)
- 18 14:42 **鹿児島県で発生した*Ralstonia solanacearum*によるオリーブ立枯病**
○西 菜穂子¹・堀田光生²・西 八束¹
(¹鹿児島農開セ・²農研機構農環研)
- 19 14:54 **菌液浸漬法による青枯病菌表面汚染ショウガ根茎の作成と
温湯処理の殺菌効果**
○中村吉秀¹・江頭桃子¹・堀田光生²
(¹長崎農技セ・²農研機構農環研)

20 15:06 **本邦のジャガイモから採取された青枯病菌のジャガイモ品種への病原力による類別**

○波部一平
(長崎農技セ)

座長：園田亮一（九沖農研）

21 15:18 **サトイモ疫病に感染した種イモは水浸漬で選別できる
—種イモによるリスク軽減技術の確立—**

○西岡一也¹・児玉真一朗²・西 八束¹・湯田達也¹・景山幸二³
(¹鹿児島農総セ・²鹿児島県沖永良部事務所・³岐阜大学流域研セ)

22 15:30 **大分県におけるイネ稲こうじ病の発生状況**

○鈴木 智範・岡本 潤・佐藤 通浩
(大分農林水研)

23 15:42 **宮崎県都井岬におけるソテツ葉枯れ症の発生と原因糸状菌について**

○土屋健一¹・佐藤豊三²・櫛間義幸³・市川和規⁴・秋田 優⁵・高橋一哉⁵
(¹九大院農・²農研機構遺資セ・³宮崎総農試・⁴東大院農・⁵串間市役所)

座長：中村吉秀（長崎農技セ）

24 15:54 **べと病多発生土壌で育成したタマネギ幼苗における
べと病菌卵胞子の形成**

○渡邊幸子¹・菖蒲信一郎¹・福永正照²・中島寿亀³・田代暢哉⁴
(¹佐賀農研セ・²佐賀農研セ白石・³佐賀農技防・⁴佐賀上場営農セ)

25 16:06 **タマネギべと病の胞子飛散および関連する気象条件**

○菖蒲信一郎・渡邊幸子
(佐賀農研セ)

26 16:18 **タマネギべと病菌の分生子発芽に及ぼす温度、pH、光の影響**

○田代暢哉¹・浦川綾子¹・園田亮一²・川上 颯^{2,3}・中山伸一¹・
宮崎尚子¹・藤原和樹²・田中義樹¹・宮坂 篤²
(¹佐賀上場営農セ・²農研機構九州沖縄農研・³現：農研機構西日本農研)

座長：菖蒲信一郎（佐賀農研セ）

27 16:30 **イチゴ「さちのか」、 「ゆめのか」におけるUV-B照射と
天敵を組み合わせた減化学農薬防除体系**

○江頭桃子・中村吉秀
(長崎農技セ)

- 28 16:42 **未硬化葉を用いたマンゴー炭疽病の簡易病原性検定法と
マンゴー遺伝資源における抵抗性品種の選抜**
○澤岬哲也¹・與儀喜代政²・仲村昌剛¹・松村まさと¹
(¹沖縄農研セ名護・²沖縄農研セ)
- 29 16:54 ***Pseudomonas chicorii* による施設栽培マンゴーの枝枯症状の発生**
○櫛間義幸¹・阿万暢彦¹・久野公子²・久保知佳¹・若杉潤也³
(¹宮崎総農試・²宮崎県中部農林振興局・³元宮崎総農試)
- 17:15 植物病理学会九州部会総会